

心不全患者の栄養評価に関する研究

1. 研究の対象

- (1) 2015 年 1 月～2021 年 3 月に当院入院で心不全の治療を受けた方
- (2) 年齢 20 歳以上の方

2. 研究目的・方法

人口の高齢化に伴い、心不全患者数は増加している。高齢心不全患者では心機能以外の筋力低下や栄養状態などの社会的環境因子などが再入院や死亡に関連することが報告されています。心不全は運動療法とともに食事療法が重要であり、特に栄養管理が注目されており、心不全が軽症であっても栄養不良が予後に影響をおよぼすことが明らかになっています。本研究は、2015 年 1 月～2021 年 3 月に当院で心不全に対する入院治療を受けた方を対象に、心不全増悪による再入院に関連する因子について、栄養と筋力を中心に包括的に検討します。

研究期間：2021 年 6 月 1 日～2027 年 3 月 31 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療記録をもとに後ろ向きに調査を行います。調査内容は、年齢、性別、身長、体重などの基本情報、血液検査、経胸壁心エコー、心臓カテーテル検査などの検査所見、内服薬などの薬物療法、歩行機能や握力などの身体機能などの診療情報を収集します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部看護学科 下元理恵（研究責任者）

住所：高知県南国市岡豊町小蓮 電話番号：088-880-2532